

水の恵みカードNo. 45

カード名	のうび ようすい ちく もりぐち だいこん 濃尾用水地区の守口大根
とどうふけん 都道府県	愛知県
市町村	扶桑町
水の恵み施設	いぬやま どうしゅこう 犬山頭首工
じゅう しょ 住 所	愛知県犬山市犬山北古券

愛知

ダイコン

アブラナ科 ダイコン属

のう び よう すい

濃尾用水地区の守口大根

愛知県丹羽郡扶桑町



●ポイント解説●

濃尾用水地区の守口大根

守口大根は通常の大根と違い、太さ2〜3cm、長さ120cm以上という細長い大根です。固く締まっているため生食はされず、守口漬等の漬物用に出荷されます。現在は岐阜県と愛知県の木曽川沿いの一部でだけ生産されており、このあたりの畑は砂地で水はけが良く、細長い守口大根の栽培に最適です。扶桑町が全国生産の6割以上を占め日本一。町の国道沿いには守口大根のオブジェも飾られています。2013年には町内で191.7cmの守口大根が採れ、「世界最長の大根」としてギネス世界記録に認定されています。

詳しい情報は

「農林水産省水の恵み」検索

●JA愛知北

<http://www.ja-aichikita.or.jp/agri/products/daikon.php>

Ver.1.0(2019.03)

水の恵み施設

HW

いぬやま どうしゅこう

犬山頭首工



犬山頭首工基本データ

HW

○形式一部可動堰(ゲート10門)、一部固定堰

○堤頂長、最大取水量、完成:420m、51.06m³/s、1962年

きっかけ

1957年に始まった国営濃尾用水事業において、岐阜・愛知の両県の農業用水の取水を行うため犬山頭首工が建設されました。扶桑町周辺では犬山頭首工の完成に合わせて農地やかんがい施設の整備も行い、農作業の省力化や効率化が図られることで、守口大根を中心とした安定した農業経営への基盤が作られました。

一コマメモ

犬山頭首工は完成後50年以上を経過していますが、幾度かの改修を経て現在も岐阜・愛知の両県の農業の安定と発展のために農業用水を送り続けています。犬山頭首工から流れる濃尾用水は、2006年には疎水百選にも選定されています。

(45)

カード配布場所	配布場所の住所	配布日時	ホームページURL
犬山頭首工管理所	愛知県犬山市犬山北古券	8:45〜17:00 (土日祝日、年末年始を除く)	http://www.maff.go.jp/tokai/noson/kisocho/ http://www.maff.go.jp/tokai/noson/kisocho/inuyama/card.html
犬山城前観光案内所	愛知県犬山市犬山北古券12	9:00〜17:00 (年末年始の営業時間はホームページをご確認ください)	https://inuyama.gr.jp/ https://inuyama.gr.jp/useful/tourist/